

『全国漁業協同組合学校創立 80 周年記念』施設整備募金の趣旨

一般財団法人漁村教育会を運営母体とする全国漁業協同組合学校（以下、組合学校という）は、水産業協同組合及び漁村の指導者を育成し、漁村に還元奉仕させることをもって教育の目的とし、JFグループをはじめ関係各位の理解・協力のもと、2021年10月1日をもって設立以来80年の歴史を刻み、2,681名の卒業生を輩出して参りました。

そのような中、組合学校の柏校舎は1975年の完成以来、既に47年が経過し、2004年から2007年にかけて実施した施設整備募金により修繕等に取り組んだほか、財団基金を財源として耐震工事並びに大規模修繕を実施して参りましたが、それでも改修に至らなかった高圧受電設備（キュービクル）の更新工事は喫緊の課題となっております。また近年の新型コロナウイルス感染症禍の状況に於いて、本校が求められる「JFを牽引する人材」の育成・輩出の責務を全うするため、基礎コース・階層別コースの学生・受講生に向けた通信設備等、学習環境の整備・充実の対応が、併せて必要となっております。

その財源の確保のため、創立80周年にあたり、JFグループ役職員並びにJFグループ、学校後援会会員を中心として『全国漁業協同組合学校創立80周年記念』施設整備募金を実施致したい。

【 参 考 】

1. 募金目的：基礎コース並びに階層別コースにおける施設整備
2. 募金目標額 合計 10,000,000 円
 - ① 学習環境整備にかかる費用 概算 5,500,000 円
 - ・ パソコン、モニター、プロジェクター、スクリーン等施設設備の更新、WEB授業対応のための通信環境整備に係る設備購入・設置工事費用等。
 - ② 保安設備等にかかる費用 概算 4,500,000 円
 - ・ 高圧受電設備（キュービクル）改修等に係る費用等。